

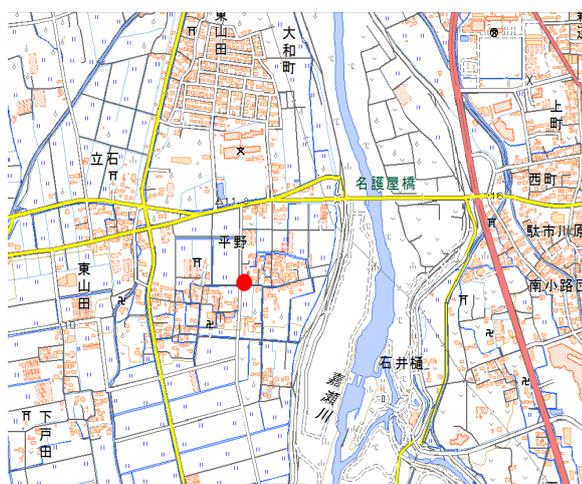
番号	8	水害復旧記念碑 佐賀縣知事 鍋島直紹		
所在地	佐賀市大和町東山田 平野地区			
災害別	昭和20年(1945)枕崎台風水害、昭和24年(1949)ジュディス台風水害			
目的別	記念碑	建立年	昭和30年4月	
特記事項	銘板剥落のため碑文の一部判読不可			



昭和20年9月17日～18日の枕崎台風に続き、昭和24年8月16日～19日のジュディス台風のもたらした豪雨により大きな被害を受けた大和町平野地区にある水害復旧記念碑。銘板が一枚剥落しているため碑文の全文は判読できない。奥に建つ碑は平成3年10月に建てられた圃場整備竣工記念の碑である。なお、同様な碑は嘉瀬川沿いにある平田地区にも建てられている。

「碑文 昭和二十年九月終戦直後平野部落は豪雨による川上及び平田堤防決壊のため多大の損害を被り復旧途上又もや同二十四年八月十六日ジュディス台風に伴う豪雨の猛襲に会い言語に絶する災害を受けた 川上一ノ井樋と平野屋敷堤防二百米とが決壊して全戸浸水し四十五町歩の全耕地は三尺以上六尺に達する一面の砂原と化し個人別境界も判明せず浸水実に二十日間にわたり稲作は収穫皆無の惨状を呈するに至ったが部落民はこの再度の天災にも屈せず決然と立ち上がり即時復旧工事並に平野部落耕地整理事業を敢行するに決し九十五戸の全部落民は老若男女の別なく連日共同工役に従い翌年六月十八日の大雨に又も川上堰止が決壊したにもひるまず営々として作業を続けること一カ年 翌二十五年七月

末村の助勢を受けて三割の植付を行い次いで二十・・・（以下銘板剥落のため判読不能）」
 他の面には委員の氏名を記載した銘板がある。（原文はカタカナ表記）



国土地理院電子国土 Web